

新茶の収穫がはじまり、大忙しの笠原です。昨秋の水不足と今春の冷え込みで、お茶の生育がやや遅れ気味でしたが、お茶の緑が日に日に美しくなってきました。米づくりは、種まきや苗代づくりが始まり、田起こしや草刈りも始まりました。

今月のお米 石崎九十九さん「つくしろまん（特別栽培米）」：鰐八地区



イチゴ（あまおう）出荷準備中の石崎九十九さん宅にお邪魔してきました。奥さんと息子さんの3人でおしゃべりをしながら選別と箱詰め作業をされていました。イチゴの収穫時期は11月から5月、暖くなる3月末以降は収穫量が増えて大忙しとのこと。イチゴ収穫は朝10時までに終わる必要があります、結婚式などのイベントがある日は、夜明け前からヘッドライトを点けて収穫することもあるそうです。

どれもきれいで美味しそうなイチゴですが、赤く熟れたイチゴは箱詰めできないそうです。イチゴは鮮度が大切で、お店に出るまでの1日、2日で色づいて食べごろになるものがよく、収穫時に

赤いものだと痛んでしまうとのこと。熟れすぎたものや形の悪いものは、加工用として出荷することもできるのですが、「もったいないから」と奥さんが苺ジャムを手作りされています。程よい甘さで果肉たっぷりの苺ジャム（一瓶500円/200g）は大人気！同封の農産物チラシでご注文いただけます。

◆**農薬化学肥料不使用をお申込みの皆様**には、大橋幸太郎さん「農薬化学肥料不使用ヒノヒカリ」をお届けしています。

◆事務局より

○**サポーター募集中！** 6年目を迎えた笠原棚田米では新しいサポーターさんを募集しています。チラシを配布・設置のご協力いただける方は事務局までお知らせください。また紹介用のサンプル（白米450g）もお届けします。興味のある方いらっしゃいましたらご紹介よろしくお願ひします！

○**次回のお届け** 次回（6/5発送）は宮園福夫さんの「ヒノヒカリ（特裁米）」をお届け予定です。

※精米歩合の変更や配達先変更をご希望の方は、発送の前月20日までにお知らせください。



こめづくり もりづくり ひとづくり

山村塾

美しい棚田を未来へ

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E-mail: info@sansonjuku.com

山村塾 HP <http://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】4月90→91名/111俵（個人：89、企業/団体：2）

【守られている棚田面積】18,500㎡（111俵⇒185a 収量6俵/10aとして）

※美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、

お米を食べて応援して下さるサポーターを募集しています！ **チラシはこちら →**

